

2024年茨木市消防署【前期】倒木処理技術研修 実施報告

2024年5月24日 森下爲藏

1. 研修日、場所

5/13 (月)、5/15 (水)、5/16 (木)、5/20 (月) 計4日間

- (5/13) 里山センター、オビロヒノキ林

朝～昼過ぎまで雨天(小雨)のため、研修場所を急遽、
青少年野外活動センターからオビロヒノキ林に変更

- (5/15、16、20) 里山センター、青少年野外活動センター

4/26 事前に守る会メンバーが青少年野外活動センターにおいて

基本トレーニング用材の確保、配置のために杉4本を伐木、倒木現場の再現の
ために大径杉3本を伐倒しフィールドの下準備を行った。

2. 内容

今回の研修参加者は初回受講の隊員とのことで基礎トレーニングを実施した。

● 実施内容

研修内容	午前組	午後組
チェーンソー目立て作業 (里山センター)	○	×
チェーンソー基本操作 (研修現地) 玉切り、水平切り、枝払い、 大径木の玉切り、大枝の枝払い	○	○
チェーンソーのメンテナンス (里山センター)	×	○

消防隊員に対しては、ほぼマンツーマンで対応した。

練習材確保を兼ねて守る会メンバー、消防署指導者により、随時伐木デモを実施した。

3. 参加メンバー

- 守る会 : 指導スタッフ延べ 27名、川上さん
- 茨木市消防署 : 本署、下穂積、白川、北辰、下井、西河原、山手台、水尾
各分署消防隊員 33名
岸田北辰分署長、石田消防司令補、山本消防司令補

4. 研修の総括

- 参加者は大変熱心で、理解力や身体能力が優れていることもあり、基礎トレーニングについては時間の制約があったが、内容はほぼすべての隊員が現場で習得出来ていた。
- 研修の目的「災害現場に出動する消防車の行く手を阻む倒木の処理能力」はある程度のレベルでは習得したと感じた。
- リーダー研修修了者2名指導者として参加いただいた。2名は自信をもった指導にあたられ、リーダーとしての役割を果たされていた。

〈 集合写真 〉

【5/13 午前の部】

【5/13 午後の部】

【5/15 午前の部】



【5/15 午後の部】

【5/16 午前の部】

【5/16 午後の部】



【5/20 午前の部】

【5/20 午後の部】



〈 研修風景 〉



